

すべての疲労は
脳が原因

梶本修身
Kajimoto Osami



長時間のデスクワークで感じる疲労、肉体労働やスポーツで感じる疲労…、この両者の疲れは実は同じものであり、その真の原因は「**脳疲労**」であることが判明しています。

さらに転倒によるケガ、ぎっくり腰、頑固な痛みやしびれ、頭痛、肩こり、不眠、高血圧、めまい、ふらつき、うつ病から**認知症**に至るまで、あらゆる疾病の裏に**脳疲労**が潜んでいること—多くの症例に“隠れ脳疲労”があること—が分かってきました。

当院が所属する日本脳弾塑性学会において、こうした**脳疲労**の解消が劇的な回復につながる事が多数報告されています。

→日本脳弾塑性学会公式サイト(<https://brein.jp>)



“脳活”や“脳育”においては「**五感の刺激**」が大切だと言われています。

“**脳疲労の解消**”でも同様であり、とくに**触覚刺激(タッチケア)**による効果が高いことが分かっています。

タッチケアは脳内の幸せホルモン(セロトニンやオキシトシン)を活性化させることで、ケガや慢性の痛みを取り除き、さらに発達障害やうつ病、認知症までも改善させることが世界中で報告されています。



当院が行っている BReIN はタッチングやカウンセリングなど20種以上の施術を組み合わせる統合療法であり、「ケガの超早期回復」「痛みやしびれの改善」「発達障害のケア」「うつ病やパニック障害の回復」「認知症の改善」「脳卒中後麻痺の回復」「手術後遺症の改善」「自律神経や内臓機能の回復」をもたらします。

BReIN は「**子供の健全なる成長、働き盛りの体調管理、高齢者の健康寿命**」を支える次世代の医療技術です。